SPSS 簡易分析マニュアル

システムファイル作り編

SPPS を開く。 ウィンドウの<キャンセル>ボタンを押す。画面左下の変数ビューアをクリックする。

画面の上の方に:名前;型;幅;少数桁数;ラベル;値;欠損値;列;配置;測定という列が並んでいる。

上の左よりの <名前 >は (Variable:変数の意味)の<1>の横にダブルクリックする<q○○> (複数回答の場合、q○○.○; *****最初の変数を通し番号にする「number」)

<型> 「幅」は「8」のまま 少数桁数 を 「0」に にする。(少数桁数を2にすると値はすべて○.○○になる)

<ラベル> 「変数ラベル」に問を説明する言葉を記入。例:【問1】「性別」、【問8.1】「施設」

<値>のセルをクリックすると、右に<...>が現れる。<...>をクリックする ☞ <値ラベル>のウィンドーを開く。<値 >に回答の番号(半角の数字のみ)を記入。 例:【問1】 「1」 (タブを押すと値ラベルに移る)

<値ラベル> に回答の定義を記入。 例:【問1】 「男」リターンを押し、

<追加>ボタンを押す (リターンを押すことも同様) (他の<値>と<値ラベル>についても設定を繰り返す。)「OK」ボ タンを押す。(間違って記入した場合,三番目の箱内の間違った行をハイライトして、上の箱で修正し、<変更>を押す。<除去 >は同様。

<欠損値> のセル内の<...>をクリックする。「個別の欠損値」を押し、箱に「9」を記入。(欠損値は NA, 非該当など)「OK」 ボタンを押す。 *ただし、回答として「9」を使っている場合には欠損値を「99」とする

<配置> 「右」のままにする。

****** 最初の「number」の場合、「number」を記入するだけ。残りはそのままにする

他の変数の定義の設定を行う。 <u>ヒント</u>: <名前>と<ラベル>以外の設定はほとんど同じ。例: <少数桁数> を全部「0」 にするために、最初の設定を「0」にし、そのセルをクリック。マウスの右側を押し、ウィンドーから<コピー>を選び、次に貼 り付けたいセルまでマウスを移動し、右側を押し、<貼り付け>をクリック

*注意:問によって、<ラベル> が異なるので、記入する必要がある。

ただし、複数回答の場合、【問 8.1~12】など、全部独立した問になり、回答に〇が付いているか、付いていないかで、例 えば「〇なし」=0、「〇あり」=1とコード。

分析編

- (1)データクリーニングの一例
- 入力したデータに重複がないか? <データ> ケースの並べ替え> 「number」を選択してボタン>右ボックスへ >OK 「データ画面」上で重複しているケースを削除しよう >行全体を選択して、Delete キー
- (2) 度数分布表を出してみよう (単純集計)
- <分析> 記述統計> 度数分布表> 各変数を選択してボタン>右ボックスへ >OK 「出力画面」上で度数分布表をみる (不要な表は Delete で消す) >保存しておく
- (3) 複数回答をグループ化する 多重回答の処理

<分析> 多重回答> グループの定義> 「グループの定義」ボックスから、グループに入れたい変数を選択し、 >ボタンを押して、右の変数ボックスに移動させる 「変数のコード化様式」では、「2分」をチェックし、「集計値」には1と入力する グループ変数の「名前」(q〇)「ラベル」をそれぞれ入れる 最後に「追加」ボタンを押す

*多重回答のグループ変数で度数分布表を作ってみよう <分析> 多重回答> 度数分布表 「多重回答グループ」ボックスから、グループ変数を選択し、 >ボタンを押して、右の「テーブル」ボックスに移動させる 「0K」ボタンを押して、度数分布表を出力する

(4) 連続数の変数(年齢、時間、金額など)をカテゴリーとしてまとめてみよう
<変容> 値の再割りあて> 他の変数へ
左のボックスの中でカテゴリー化したい変数を選択する
矢印ボタンを押して、右のボックスへ移動させる
「変更先変数」の名前とラベルを入力し、「変更」ボタンを押す
「今までの値と新しい値」ボタンを押す
「今までの値」で、範囲を設定 (「文字型変数への出力」をチェック)
「新しい値」で、新しい名をつける
「追加」ボタンを押す (・・・他の範囲についても設定を繰り返す)
全ての範囲について設定が終わったら、「続行」ボタンを押して元のウィンドウに戻る
「0K」ボタンを押して、「出力画面」上に新しい変数が出来たことを確認する

(5) クロス集計表を出してみよう

<分析> 記述統計> クロス集計表 左のボックスから、「行」変数にするものを選択して、矢印ボタンを押して右のボックスへ移動させる 同様に、「列」変数にするものを選択して、矢印ボタンを押して右のボックスへ移動させる 「セル」ボタンを押して、「パーセンテージ」の「行」をチェックし、「続行」ボタンを押す 最後に、「OK」ボタンを押し、「出力画面」上でクロス集計表をみる 不要な部分は Delete で消し、保存しておく

(6) クロス集計表をグラフのかたちで表してみよう

<グラフ> 棒> 「積み上げ」を選択し、「定義」ボタンを押す 「カテゴリ軸」に、クロス表で行変数にしたものを選択する(矢印ボタンで移動させる) 「積み上げの定義」に、クロス表で列変数にしたものを選択する(矢印ボタンで移動させる) 「オプション」ボタンを押して、「欠損値グループの表示」のチェックをはずしておく 「OK」ボタンを押し、グラフを表示させる (グラフの上を直接クリックして、編集モードにし、書式を100パーセント表示にするとわかりやすい。)